



29日(水)から1月3日(月)まで休園となります。保護者の皆さんの中には、この期間もお仕事の方がおられると思いますが、年末年始はグッと寒くなるとの予報です。お体には十分ご注意ください。また、お子さんの保育については、それぞれのご家庭でよろしくをお願いします。

○ COVID-19 への対応について

COVID-19 の感染が中国で確認されてからすでに2年が経過しましたが、いまだにその脅威は続いています。オミクロン株の市中感染が大阪や京都、東京、福岡、愛知等全国で相次いで確認され始めています。県内では今のところ感染者の確認はありませんが、注意が必要です。これまで全国の1日当たりの新規感染者数は11月中旬からは少ない場合は二桁の日もありましたが、ほぼ100人台で推移していました。しかし、オミクロン株の感染者の確認が増加し始めた21日(水)から200人台半ばから後半へと増加し、24日(金)は300人を超えました。これから年末年始で人の移動が多くなることが予想されます。皆さん自身はもちろん、子どもたちのためにも感染予防のための対応をお願いします。

「宮崎県新型コロナウイルス感染症対策特設サイト」の12月27日(月)現在の情報によりますと「注意すべき県外の地域」が以下のように公表されています。(原則、毎週月曜日更新)

＜感染拡大地域＞	＜感染流行地域＞	＜感染注意地域＞
なし	群馬県、沖縄県	北海道、石川県

ご覧のように現在ではほとんどの都道府県で往来による感染のリスクはありませんが、今後、これらの対象地域が増加することが予想されます。河野知事は24日に年末年始の県境を越える往来や帰省を巡って感染拡大防止対策を徹底するよう呼びかけましたが、現時点では往来の警戒や自粛は求めないとのことでした。皆さんのご家庭でも、皆さんが実家に帰省されたり、親戚の方が帰省して来られたりすることがあると思いますが、上記の対象地域との往来については細心の注意をお願いします。最新の対象地域についての情報は、上記サイトで確認ください。

年が明けて、子どもたちが笑顔で登園し、楽しい毎日を過ごすことができますよう、感染拡大防止にむけての取組をよろしくお願いします。

私も、今回の年末年始も前回に引き続き、極力外出を控え、人との接触を避け、静かに過ごしたいと思っています。

○ 「子どもの脳を傷つける親たち」

本紙No.37で「マルトリートメント」について書きましたが、その時の講師、友田明美先生の著書を紹介します。

「子どもの脳を傷つける親たち」(NHK出版新書、税別780円)

2017年8月初版で、マルトリートメントとは何か、マルトリートメントが子どもの脳にどのような悪影響を与えるか、脳の傷は癒される、愛着の必要性等について事例も含めて分かりやすく解説してあります。お時間がありましたら、ぜひお読みください。

